



経済産業省  
東北経済産業局

Tohoku Bureau of Economy, Trade and Industry

東北経済産業局は、経済産業省の地方出先機関として、組織理念『「共感」「協奏」「変革」～とものつくる東北～』を掲げ、「未来の東北を豊かにする」ための取り組みを展開しています。

具体的には、地域の生産性を高め、付加価値を創造し、新たな市場を開拓していく地域産業の創出や、安定的なエネルギー環境基盤の確立、東日本大震災からの創造的復興のための業務を行っています。

＜令和5年度入局職員から、皆さんへのメッセージ＞



## Message from Staff

### なぜこの仕事を選んだのですか？

私は土木工学を専攻しておりました。一般的に、土木工学を学んでいる学生の多くはほかの省庁を目指す方がほとんどかと思えます。そのような中、東北経済産業局を選んだ理由として、土木工学のみならず、これまで学生生活で学んだ理数・技術の知識を、エネルギー政策を含む産業政策分野でいかしていきたいと思ったからです。

現在、カーボンニュートラルを推進する部署にあり、特に私はヒートポンプを用いた、カーボンニュートラルに向けた事業者支援をしています。



ヒートポンプは圧力を操作し、熱を移動させることで熱の省エネや電化に繋げるものですが、最初にこの原理を理解するときも、学生時代に学んだ理想気体の状態方程式( $PV=nRT$ )の概念でイメージし、そこから理解していきました。直近では、ヒートポンプの活用をもとに、電気と熱の変換を実現することによる電力系統の平準化に貢献できないか等といった技術的な話も事業者の方とさせていただいており、日々、産業政策分野における技術の重要性を実感しています。

貴方が培ってきた知識を当局でいかしてみませんか。

### これまでどんな業務を担当してきましたか？

私は採用7年目です。これまで、「商品開発支援」や「人材確保支援」、また「東北の経済分析」や「外国企業の誘致促進」等の業務を担当してきました。

特に印象に残っている業務は、「商品開発支援」です。担当した補助金は“地域の特産物を活用した商品開発等を行う事業者を支援する”というもので、各地域の魅力を学ぶこともできたと同時に、事業者の方から感謝の言葉を頂くことも多く、大きな達成感を感じていました。

また業務を通じて、「何が事業者のためになるか、局として何ができるか」を考えるようになり、この経験は、様々な業務に生かされています。幅広い業務に携わるため、最初は大変ですが、教育環境も充実しているため、安心して携わっています。また自分の知識や経験の幅も広がるため、やりがいも感じています。1つの分野に留まらず、どの分野でも活躍できる「オールラウンダー」となれることが東北経済産業局の魅力です。

様々な分野で学び・活躍したいという方、東北経済産業局でお待ちしております！



もっと詳しく知りたい方はこちらへ！

〒980-8403 仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟  
TEL：022-221-4852 担当：総務課 人事係  
URL：<https://www.tohoku.meti.go.jp/>

採用のページでは、業務紹介や先輩職員からのメッセージなど、【動画】とともに掲載していますので是非ご覧ください。

